

[illegible]

シート No.

ボーリング名	No. 31		調査位置	福岡市東区香椎浜ふ頭2丁目～みなと香椎1丁目地内				北緯	33° 39' 37.7"	
発注機関	福岡北九州高速道路公社				調査期間	平成 25年 1月 23日 ～ 25年 2月 7日		東経	130° 25' 18.0"	
調査業者名	株式会社ジオテック技術士事務所 電話 (092-476-1700)		主任技師	矢野 健二		現代場代理人	木寺 将仁 コ 鑑 定 者 矢野 健二		ボーリング責任者	後藤 正直
孔口標高	4.19m	角	180° 上 90° 下 0°		方	北 0° 西 90° 南 180° 東		地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種
総掘進長	27.00m	度	向		試錐機	東邦 D0-C		ハンマー 落下用具	半自動落下装置	
					エンジン	ヤンマー NFAD-8		ポンプ	BG-3	

標高 尺 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記号 事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験					原位置試験		試料採取 深 度 (m)	採取 番号	採取 方法	室内試験 (月日)	掘進 月日
										深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数			N 値	深 度 (m)	試験名 および結果					
											0 10 20 30	10 20 30	打撃回数／貫入量 (cm)								
1	3.49	0.70	0.70	粘土混じり砂	暗黄褐			埋土。 φ5～20mmの亜角礫を主体とする礫質土。 マトリックスは粘土混じり砂。	1/26 3.55	2.15	0	3	6	9	30	9					
2	1.94	1.55	2.25	粘土	暗灰			埋土。 軟質な粘性土。指圧で容易に凹む。	2.45	45	5	1	50	11	136						
3				玉石混じり礫	暗褐灰	緩い井に密な		埋土。 φ10～40mmの亜円～亜角礫を主体とする。玉石を混入する。 最大コア長10cm玉石を混入する。 マトリックスはシルト質砂。	3.26	4.15	1		1	1	65	30	4.00	4.15			
4	0.19	1.75	4.00							4.80	1	1	1	1	65	30	4.60	5.00			
5				砂	黄灰	非常に緩い		埋土。 中～粗砂を主体とする。 貝殻小片を少量混入する。	5.15	6.15	1	1	2	4	30	3	5.50				
6										6.45	7.15	1	1	2	4	30	4				
7										7.45	8.15	1	20	1	2	30	2				
8	-3.81	4.00	8.00							8.45	9.15	モンケン	0	0	30	0	9.00				
9				粘土	暗灰	非常に柔らかい		軟弱な粘性土である。指圧で容易に凹む。 所々砂を挟む。 貝殻小片を少量混入する。	9.45	10.15	0	1	20	1	30	1	9.80				
10										10.45	11.15	モンケン	0	0	30	0	11.00				
11										11.45	12.15	1	1	15	1	30	2	11.80			
12	-7.81	4.00	12.00	砂	暗黄灰			中～粗砂を主体とする。	12.55	13.15	1	1	2	4	30	4					
13	-8.61	0.45	12.80	粘土	暗褐灰	非常に柔らかい		軟質な粘性土である。 貝殻小片を微量混入する。	13.45	14.15	1	1	1	3	30	3	14.15				
14	-9.56	0.95	13.75	粘土質砂	暗黄灰	非常に緩い		細～中砂よりなる砂質土。	14.45	15.15	2	3	3	8	30	8	14.45				
15	-9.81	0.23	14.00	粘土混じり砂	暗灰			φ5～10mmの礫を主体とする礫質土。 砂分は中～粗砂よりなる。	15.45	16.15	6	9	9	24	30	24					
16	-10.81	1.00	15.00	粘土混じり砂	黒褐灰	非常に緩い		中～細砂よりなる。 粘土分を少量含む。 φ2～10mmの礫を微量混入する。	16.45	17.15	5	6	6	17	30	17	17.15				
17	-11.61	0.80	15.80	粘土	淡青灰	中位の		半固結土状の粘土。	17.45	18.15	5	7	7	19	30	19	17.45				
18				粘土混じり砂	淡青灰	中位の		φ5～10mmの亜角礫を混入する。 最大礫径は30mm。 砂分は粗砂を主体とする。	18.45	19.15	7	7	10	24	30	24					
19	-14.81	3.20	19.00	粘土混じり砂質土	暗青灰	非常に硬い		半固結土状の粘性土。 砂分は粗砂を含む。	19.45	20.15	12	16	19	47	30	47					
20	-15.81	1.00	20.00	風化砂岩・頁岩互層	淡褐灰			軟質化しており土棒状コアをなす。 コアは指圧にて容易に潰れる。	20.45	21.15	11	14	19	44	30	44					
21	-17.81	2.00	22.00	風化砂岩・頁岩互層	淡褐灰			短棒状コアをなすがやや軟質化しており、指圧～両手にて壊れる。	21.45	22.15	23	27	6	50	16	94					
22	-18.71	0.90	22.90	風化砂岩・頁岩互層	淡褐灰			棒状～片状コアをなす。 軟質部と硬質部が互層状となる。 礫部はφ5～30mmのものよりなる 軟質部は容易に指圧で潰れる。	22.31	23.15	25	25	7	50	17	88					
23				風化礫岩	灰				23.32	24.05	23	27	8	50	18	83					
24	-20.81	2.10	25.00						24.23	25.05	31	19	3	50	13	115					
25									25.18	26.05	24	26	7	50	17	88					
26	-22.81	2.00	27.00	礫岩	灰			概ね硬質な棒状コアをなす。 礫部はφ10～30mmのものよりなる。 コアはハンマー打診にて軽い反発音を発す。	26.22	27.09	50	9		50	9	167					

- ・本資料は、工事等により現況と整合しない場合があります、現在の位置関係や地質状況などを特定するものではありません。
- ・本資料は、参考データとして利用し、現在の地質状況は、再度ボーリングを行う等して確認をお願いします。